

仙人通信 220 高松山(804.2m)

高松山は丹沢山塊の南西前衛峰で、御殿場線の山北東駅の北側に位置し、二等三角点の山である。

小田急新松田駅前から西丹沢行きバスに乗り、高松山登山口バス停で下車し、高松山へ登り、第六天様(尺里峠)を經由して寄溪谷の田代向のバス停へ下山するコースとした。バス停からは、ハイキングコースを示す案内板に従い山際に見える東名高速道路の橋梁を潜り、川沿いを進むと左手にお地藏様が祀られたポイント(25分程)が登山道のスタートだ。急勾配のみかん畑用の農道を西側に10分程進み、右に折れ5分程進むと通行止め表示だ。みかん畑が刈り取られ、第二東名高速のトンネル工事が始まっていた。そんな事情もあり沢側に設けられた工事用鉄板や階段の迂回路を廻る事15分程でコースのガイド板が置かれた登山道だ。箱根や富士山が望めるポイントだ。林道を越えた所には、丹沢湖で発電された電気を送る高圧線の鉄塔である。更に20分程で2本目だ。コースは林の中で尾根に着くと3本目の鉄塔(10分程)だ。ここからは杉林ではあるも南面から光が入り、足元では白い花を付けた沢山のマツカゼソウや数本ではあるが紫のヤマトリカブトが迎えてくれた。登ってきてよかったと思いシャッターを切った。

12分程で2体の御地藏様が更に20分程で馬頭観音を祀ったビリ堂(文化10年・1813年設立)だ。少し進むと10cm程の太さの丸太(プラスチック製)を2個積んだ階段が何と250段も続き、更に20cm程の板状(プラスチック製)の階段が45段と300段近い整備された階段の連続だ。その後は緩やかな尾根上のコースとなりバスを降りてから2時間35分で山頂に到着だ。(山頂を示す標識が朽ちて転倒しており、残念・・・)

山頂は草原状と成っており、相模湾沿いには湘南平・江の島・三浦半島・大島・初島・伊豆半島が、箱根・愛鷹山塊そして白く化粧した見事な富士山・楽しみゆっくり休憩が取れた。第六天への女坂コースを進む事、5分程で男坂コースと合流し、尾根上(虫沢古道)のコースとなる。30分程で西側が森林帯から抜け出し、展望が望める真弓ヶ丘・桜の木が多い桜平・富士山が望める富士見台そして下山始めてから45分で第六天様(第六天様とは、火災・盗難・家内安全・五穀豊穰の功德を招来する神様)の尺里峠である。実家の山にも第六天様が祀られて居たことを思い起こし幼き頃を思い出し、手を合わせた貴重な一時が得られた・・・。第六天様の下階段を降りると、林道と最明寺史跡公園方面とのクロスポイントである。バスを利用することもあり、林道を約1時間かけて田代向のバス停に下山した丁度5時間(22000歩)の山旅となりました。(R3.11.15)

山頂



箱根から富士山(山頂から)



第六天様

